



生徒と地域住民が交流を楽しんだトーク・フォークダンス＝浜松市中央区の蜷塚中

世代超え 会話の輪

蜷塚中、地域住民と交流会

浜松市中央区の蜷塚中は11日、3年生と地域住民の交流会「トーク・フォークダンス」を開いた。約200人が二重の輪に並んだ椅子に座って対面し、世代を超えた会話を楽しんだ。「生きていく上で必要な力は」「地域の方々が理想とする町とは」「など生徒が考えた20の質問をぶつけた。学生時代を振り返る質問などもあり、増田百香さん(15)は「地域の方が気さくに話をしてくれた。終始笑顔で交流ができた」と話した。